

広報

うらやす

浦安市

発行/浦安市
所在/〒279-8501 千葉県浦安市
猫実一丁目1番1号
編集/市長公室広聴広報課
☎047・351・1111(代表)
<http://www.city.urayasu.chiba.jp>

市の人口と世帯 人口=162,679人(-239) 男=80,993人(-121) 女=81,686人(-118) 世帯数=72,196世帯(+279) 平成24年3月末現在()は前月比

受講
しました



高橋 千世さん

受講前は、科目が楽しみな反面、自分には難しいのではないかという不安もありました。しかし、実際に受講してみると、分かりやすい講義で楽しく学べました。また、さまざまな年齢の学生がいて、そこから学ぶこともたくさんありました。

「入学」自体がすでに一つのチャレンジですが、市民大学には自分が成長できる可能性がたくさんありますので、いろいろチャレンジしてみてください。関心のある分野で友達ができれば、浦安での生活がさらに充実すると思います。

活動
グループ
立ち上げ

活動グループ キラキラ応援隊



うらやす市民大学の科目を受講した仲間同士で会を立ち上げ、協働活動を行い、活躍している方々が多くいます。今回はその中から、平成22年度の科目「うらやすの介護ボランティアをつくる」の受講生が主体となり、立ち上げた活動グループ「キラキラ応援隊」の代表藤木豊さんにお話を伺いました。

うらやす市民大学で学んだことを市民のために生かしたいと強い希望を持った仲間、このグループを結成しました。

このグループは、自宅で安心して介護保険対象外の高齢者が生活できるように、生活をサポートすることが目標です。

うらやす市民大学には、いろいろな科目があり、どの科目も自己研さんになると思います。受講後は、大学でできた仲間グループをつくり、学んだことを市民のために生かすこともやりがいがあり、楽しいですよ。



藤木 豊さん

特集

市民大学 うらやす

うらやす市民大学は、市民が地域づくりに参画する意識を育み、必要な知識や技能を学ぶ機会を提供する場です。仲間同士で学び合い、教え合い、学んだ内容を市民活動やボランティア活動などを通じて社会貢献し、自分自身もさらに成長させることができます。

市民のための

市民による

市民が創る大学

「自分の特技を生かしたい」「誰かの役に立ちたい」「友達をつくりたい」「退職したのでこれからの時間を有効に使いたい」など、さまざまな方の入学をお待ちしています。
【問】うらやす市民大学事務局 ☎351・4811

平成23年の授業の様子



うらやす市民大学 平成24年度

6月～
平成25年3月

受講生募集

科目名

(コーディネーター)

うらやす市民大学入門

松崎秀樹／浦安市長

世界とつながる('We are with you.')うらやすを創る

山内久明／うらやす市民大学副学長・東京大学名誉教授

うらやす市民を守る経済学と投資の基礎

西川靖志／日経 CNBC 経済解説委員長

うらやすの歴史未来学を学ぶ I - 基礎編

岩下哲典／明海大学教授

うらやすの歴史未来学を学ぶ II - 応用編

岩下哲典／明海大学教授

うらやすから考える健康づくり

伊藤晴夫／千葉大学名誉教授

うらやすに住むことが楽しいライフデザインを描く

古在豊樹／うらやす市民大学学長・千葉大学名誉教授

うらやすの健やかな子育てを考え行動する

※1歳以上の保育(先着10人)あり
佐谷和江／江戸川総合人生大学学科長・計画技術研究所代表

うらやすの学校を地域ぐるみで支える

大橋龍司／GCDF キャリアカウンセラー

「うらやすの明日」を元町から考える

繁治寿／都市開発プランナー・建築家

「里海シティうらやす」を創る

宮崎清／うらやす市民大学副学長・千葉大学名誉教授

うらやす街の園芸実践講座

賀来宏和／園芸プロデューサー・千葉大学大学院客員教授

うらやすに住みがいのある街を創る

阪本一郎／うらやす市民大学副学長・明海大学教授

うらやすの防災を考える

細川顕司／防災アドバイザー

地球にやさしいうらやすの環境を守り創る

山本忠／千葉大学名誉教授

うらやすの高齢化社会を考え、一人ひとりが実践する

岩室紳也／地域医療振興協会ヘルスプロモーション研究センター長

うらやすの市民参加・協働を考える

関谷昇／千葉大学法経学部准教授

うらやすに介護のいない健康社会を創る

大淵修一／東京都健康長寿医療センター研究所研究副部長

※各科目の概要や日時、費用など、詳しくは、募集案内(うらやす市民大学、協働推進課(市役所本庁舎5階)、浦安・新浦安駅前行政サービスセンター、中央図書館、各公民館で配布)または市ホームページをご覧ください

新規科目

うらやすの市民参加・協働を考える

コーディネーターからのメッセージ

関谷昇先生 (千葉大学法経学部准教授)



新規科目として「うらやすの市民参加・協働を考える」を開設します。

この科目では、市民参加・協働の考え方を学び、先進事例を見学したり、ワークショップを通じて計画をつくったりと、楽しく学びながらまちづくりの担い手としての知識を深めていきます。

これからの地域の課題解決には、行政の対応に加えて、市民や地域が自主的に取り組む「市民活動」や、市民と行政が協力し合う「協働」が必要不可欠です。

授業では、さまざまなテーマのを見つけ方や具体的な活動計画づくりなど、多角的に学びます。また、学生と市職員と一緒にワークショップを行うなど、市民と行政が一緒になって課題を共有し解決の方法を探る予定です。多くの方の受講をお待ちしています。

対象

うらやす市民大学の趣旨に賛同する方 ※多数は、市内在住・在勤・在学の方を優先

申込

5月15日(火)(消印有効)までに、郵送で、提出書類(下記参照)を、〒279-0011美浜3-15-1うらやす市民大学へ

※申込書類1枚で複数科目の申し込み可

提出書類

- 申込書(募集案内に添付。市ホームページからダウンロードも可)
- うらやす市民大学に入学したいと思った動機や目的をテーマとした作文(400字程度)

行政情報番組「こちら浦安情報局」でも、4月28日(土)～5月4日(木)に、うらやす市民大学についてお知らせするよ。詳しくは、3ページを見てね!



科目「うらやすに介護のいない健康社会を創る」事前説明会

この科目では、介護予防の知識や実践方法を学び、自らの健康づくりに生かすことができます。また、学んだ知識や体験を生かし、地域で介護予防活動を始めた卒業生もいます。説明会では、この科目の内容や、この科目を受講した方の話を聞くことができます。

時 4月26日(木)午後2時～3時

所 健康センター

対象 科目「うらやすに介護負担の少ない健康社会を創る」を受講希望の方、または興味がある方、地域で活動したい方、先着60人
※空きがある場合は当日受け付け可

申込 電話で、猫実地域包括支援センター ☎381・9037へ

問 猫実地域包括支援センター

説明会

うらやす市民大学授業科目報告会・説明会

平成23年度のうらやす市民大学授業を受講した学生による科目報告会と説明会を開催します。この報告会や説明会を参考に受講科目を検討してください。

時・内容 4月20日(金)=報告会、21日(土)=学校説明会
※時間はいずれも午後1時30分～3時30分

所 うらやす市民大学

対象 うらやす市民大学の科目に興味がある方、当日先着各60人

問 うらやす市民大学

報告会
説明会